

山と温泉を楽しむ会：第11回「尾瀬ヶ原と幡谷温泉ささの湯」2024.7



「鳩待峠にて」

今回は尾瀬ヶ原、7月20日の朝5時に車で出発。吹割の滝の脇を抜け片品村戸倉、駐車場からはバスで鳩待峠へ。曇り模様だが8時スタートし、湿原へは約200mの標高差の急坂を下る。石段・木段が続き、更に傾斜のある木道を歩く。約1Hで湿原入口の「山の鼻」に着く。いよいよ湿原、周囲の山々は雲等で霞んだ景色。水芭蕉の群生跡を見ながら「牛首」へ、ここは分岐で反時計回りを行く。湿原の中に池塘が見える。背後に「至仏山」、前方に「燧ヶ岳」を望む。11時頃に「竜宮小屋」で昼食を摂る。更に木道を進み「見晴」・「東電小屋」へと続き、予定以上の奥迄来た事に気付く。予定は



「牛首の先は雨模様でかハ<sup>®</sup>着用」



「木道とニッコウキスゲ」

「竜宮小屋⇒ヨッピー橋」、その「ヨッピー橋」へ着く。この辺りから「ニッコウキスゲ」が目立つ。午前の雨はやみ晴れ間、やや風有り。分岐の「牛首」を通過し、「山の鼻」着。ここから



「竜宮小屋で昼食」

急坂の登り。16時前には「鳩待峠」、17時過ぎにバスで駐車場へ戻る。

帰りに村内の「幡谷温泉ささの湯」でスッキリ。帰路は休憩を入れながら21時前に雨の中、行田へ戻る。往復約5時間の運転、感謝！。(GPSのデータより距離約20km、休憩を含め約8時間の歩きでびっくり、皆さんは楽しかったとの感想)

